７／３（水）の発表

【道庁プレスリリース】

報道発表資料の配付日時　　７月３日（水）１５時００分

発　表　項　目 （行　事　名）	令和６年度「第６３回全国林業経営推奨行事」受賞者について ～道内から５者（個人５名）が受賞～		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発 表 者	
		発表場所	
概　　要	令和６年度第６３回全国林業経営推奨行事において、道内から５者（個人５名）が農林水産大臣賞、林野庁長官賞を受賞されましたのでお知らせします。(別紙については、公益社団法人 大日本山林会作成。) ○全国林業経営推奨行事の概要 森林の適正な管理、林業の技術・経営の改善に努め、森林の有する多面的機能の発揮及び林業の持続的かつ健全な発展に寄与している森林所有者等を表彰。 ・主　　催：公益社団法人　大日本山林会 ・後　　援：林野庁 ・受賞の種類：農林水産大臣賞　８件 林野庁長官賞　１６件 大日本山林会会長賞　２件 ○北海道における受賞者 農林水産大臣賞　影山　盛一　(美幌町) 林野庁長官賞　横田　五郎　(芦別市) 林野庁長官賞　貞森　裕一　(当麻町) 林野庁長官賞　渡邊　三七一　(遠軽町) 林野庁長官賞　清原　賢一　(中標津町) ○表彰式 ・１１月上旬に東京都内で開催予定。		
参　　考	○今年度、地域の模範となる林業経営を実践している道内の5名の森林所有者が受賞されましたので、この栄誉を広く道民に周知していただきたく、積極的な報道をよろしくお願いします。 ○本行事は、昭和３７年度より農林水産祭の参加行事として、実施されています。		

報道（取材）に当たってのお願い		
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	林政記者クラブ、空知、上川、オホーツク、根室の各（総合）振興局の記者クラブ

担　　当 （連絡先）	水産林務部森林海洋環境局成長産業課　（担当者：只野、佐藤） ＴＥＬ　ダイヤルイン　０１１－２０４－５５１７ 内線　２８－９５０

令和6年度 全国林業経営推奨行事　受賞者の概要

区分	氏　名／名　称	都道府県	市　町　村	概　　要	面積（ha）
農林水産大臣賞	影山　盛一（かげやま　もりいち）	北海道	網走郡美幌町	先代から継いだ森林60haを93haに拡大。長年、北海道指導林家連絡協議会の副会長を務めた、道内林業のリーダー。	93.1
	大山　進（おおやま　すすむ）	山形県	最上郡戸沢村	長年、県の指導林業士を務める。特にタラノキを13,000本育成するなど、全国1位の同県タラノメ生産に大きく貢献。	33.6
	薄葉　健一（うすば　けんいち）	栃木県	那須郡那須町	森林組合長時代に始めた皆伐・再造林を進める取組が、県内の森林の若返り及び継続的な循環型施業の礎となった。	41.8
	株式会社T-FORESTRY（かぶしきかいしゃ）	神奈川県	小田原市	山林を未来に繋ぐために、森林空間を活用した各種森林サービス事業を展開。山林経営の新たな模範となっている。	77
	山田　芳朗（やまだ　よしろう）	静岡県	静岡市	静岡県林研の会長時代に森林認証部会を立ち上げ、林研グループとしては全国初となるSGEC森林認証を取得した。	157.5
	谷　清　谷　千鶴（たに　きよし　たに　ちづ）	愛媛県	北宇和郡松野町	千鶴氏の実家の林業を夫婦で切り盛りし、持続的林業経営を実現。清氏は「森の国まきステーション」を設立した。	135
	対馬森林組合（つしましんりんくみあい）	長崎県	対馬市	所有者に施業提案を行い、集約化に成功。地域材の高付加価値化にも取り組み、離島という地理的ハンデを克服した。	受託10,476.4
	吉井　和久（よしい　かずひさ）	熊本県	水俣市	地域の若手所有者とIターンの林業就業者を勧誘して(株)まるごと農場を設立するなど、地域社会に大きく貢献した。	53
林野庁長官賞	横田　五郎（よこた　ごろう）	北海道	芦別市	資源の保続に向けて優良広葉樹を活かした針広混交林施業を実施するなど、地域の模範となる林業を実践している。	24.5
	貞森　裕一（さだもり　ゆういち）		上川郡当麻町	昭和42年から、より自然に近い原木生産にこだわった椎茸生産を継続。後進の指導にも熱心な北海道指導林家である。	23.7
	渡邊　三七一（わたなべ　みないち）		紋別郡遠軽町	平成5年に渡邊造林を設立。177haの所有林を経営しながら、北海道電力や森林組合からの業務委託をこなしている。	176.6
	清原　賢一（きよはら　けんいち）		標津郡中標津町	所有林の一部が「根釧台地格子状防風林」であることから、木材生産と公益的機能を発揮できる森林づくりに尽力。	10.4
	株式会社 横手殖林社（かぶしきかいしゃ　よこてしょくりんしゃ）	秋田県	横手市	明治35年設立。「荒廃した森林をなくす」という設立当時の方針を継承し、地域の森林整備の牽引役となっている。	473.6
	美和木材協同組合（みわもくざいきょうどうくみあい）	茨城県	常陸大宮市	設立以来、国有林の受託事業が中心だったが、近年は民有林施業や特殊伐採も行う県内有数の先導的林業経営体。	所有5.3 受託1,113
	松村　至（まつむら　いたる）	埼玉県	比企郡ときがわ町	非皆伐施業で森林の公益的機能を維持。特殊材の伐採など、山師としての技術を生かした仕事を得意としている。	3
	林　東洋（はやし　とうよう）	長野県	駒ケ根市	技術と創意工夫でマツタケ増産を実現。マツタケ増産のための環境整備団体の代表を務め、後継者育成も行っている。	28
	石井 信八　石井 辰規（いしい しんぱち　いしい たつき）	岐阜県	加茂郡八百津町	四代続く林家の父子は、代々培ってきた技術と経験によりヒノキを主体に通直で無節の優良材生産を実現している。	100.3
	中津川市福岡財産区（なかつがわしふくおかざいさんく）	岐阜県	中津川市	明治22年に設置。所有林の9割が木曽川上流の保安林であり、同財産区は森林所有者として流域保全の責務を果たす。	583
	眞木　宏哉（まき　ひろや）	愛知県	岡崎市	地域林業を牽引する眞木林業の四代目。岡崎森林組合の組合長として、同組合の発展と地域の森林保全に尽力した。	119.1
	細渕　芳弘（ほそぶち　よしひろ）	三重県	多気郡大台町	東京農大と東大で林学を学び、家業の細渕林業で55年間林業に従事。様々な立場から全国及び地域林業へ貢献した。	321.8
	大和川生産森林組合（やまとがわせいさんしんりんくみあい）	新潟県	糸魚川市	活発かつ継続的な林業経営だけでなく、様々な森林利用の場、小学生の森林学習の場に所有林を提供して地元に貢献。	所有160.2 分収林17.7
	西村　良夫（にしむら　よしお）	鳥取県	鳥取市	父から継いだ林業技術を長男に繋ぐ姿勢は、現代の森林管理の模範。花桃の苗木を全国に無償提供する活動を継続中。	32
	服部興業株式会社（はっとりこうぎょうかぶしきかいしゃ）	岡山県	真庭市	カキ筏用丸太の生産やツリークライミング技術を習得して樹上作業を行うなど、特徴的で持続可能な林業を展開する。	390.7
	織田　繁実（おだ　しげみ）	佐賀県	嬉野市	「苗木生産は林業の礎になる技術」を信条に、品質の良い苗木を安定生産する、佐賀県内外の苗木生産者のリーダー。	3.6
山林会長賞	五領生産森林組合（ごりょうせいさんしんりんくみあい）	群馬県	吾妻郡高山村	所有林内に計16,495mの林道と作業道を開設した高密度路網が特徴。これによって効率的な搬出間伐が可能となった。	117.8
	三ケ生産森林組合（さんがせいさんしんりんくみあい）	富山県	魚津市	企業や高校生の植樹活動にフィールドを提供。花火大会や紅葉まつりなど、地域の賑わいづくりにも貢献している。	22